

グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし） <愛称：未来の世界（ESG）>

追加型投信／内外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてわが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）に実質的に投資を行い、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2020年7月20日～2021年7月14日

第1期	決算日：2021年7月14日	
第1期末 (2021年7月14日)	基準価額	12,755円
	純資産総額	1,146,069百万円
第1期	騰落率	27.6%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

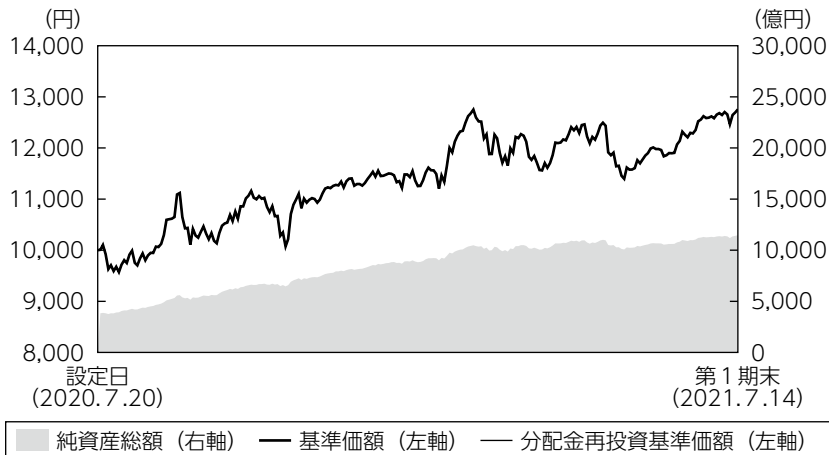
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



設定日：10,000円
 第1期末：12,755円
 (既払分配金0円)
 騰落率：27.6%
 (分配金再投資ベース)

(注) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000円として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000円として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

新型コロナウイルスのワクチンの開発成功や実用化によって、経済の正常化が段階的に進んだことに加え、米バイデン政権の経済政策への期待や、主要国が緩和的な金融政策を維持したことなどを背景にグローバル株式市場が上昇したことが、基準価額にプラスに寄与しました。また、主要通貨に対して円安が進行したことも、基準価額にプラスに寄与しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第 1 期		項目の概要
	(2020年7月20日 ～2021年7月14日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	208円	1.822%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,397円です。
(投信会社)	(124)	(1.085)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(80)	(0.705)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(4)	(0.032)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.013	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(1)	(0.013)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	1	0.009	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(1)	(0.009)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	1	0.009	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.008)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	211	1.854	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

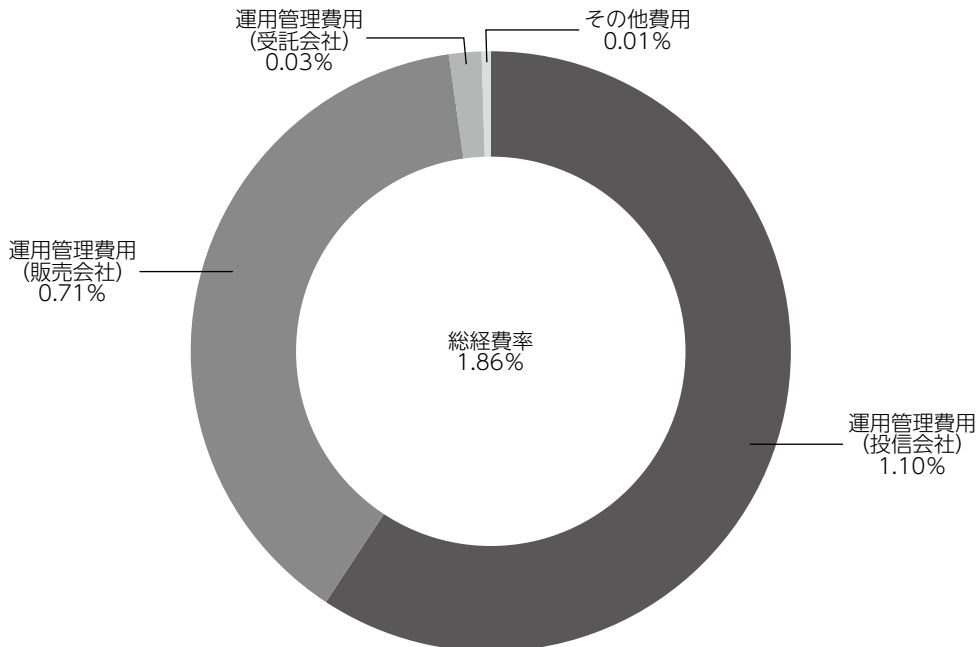
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



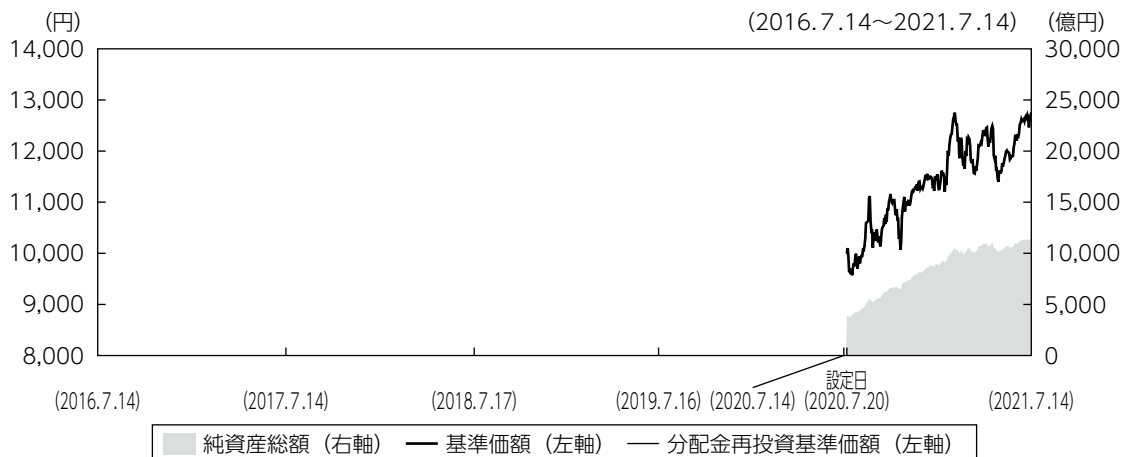
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2020年7月20日 設定日	2021年7月14日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	12,755
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	27.6
純資産総額 (百万円)	383,033	1,146,069

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念と米国大統領選挙を控えた警戒感から期前半は方向感の定まらない展開となりましたが、米国大統領選挙の終了により政治的不透明感が和らぐと、株価は上昇に転じました。その後は、米バイデン政権の経済政策への期待や、各国が緩和的な金融政策と拡張的な財政政策を維持したこと、新型コロナウイルスのワクチンの高い効果が示され接種が進んだことを背景に、上昇幅を拡大しました。

為替市場では、期を通しては主要通貨に対して円安が進みました。感染再拡大への懸念や米国大統領選挙を前にしたリスク回避姿勢の強まりから、期前半は安全資産と見なされた円が対米ドルなどで買われる局面もあったものの、米国大統領選挙後は、投資家のリスク回避姿勢の緩和や、米国をはじめ海外主要国における長期金利の上昇を背景に、円安基調となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率は期を通じて高位に維持するよう運用しました。

●グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド

世界の上場株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力、ESGへの取り組みなどの評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選し投資を行いました。個別銘柄選択の結果として、情報技術やコミュニケーション・サービスセクターの組入比率を高位としました。一方で、金融や生活必需品セクター等については、保有比率を抑制しました。

個別銘柄については、運用チーム独自の観点により、ESG評価（アライメント）に基づきメダルレーティングを付与し、組入比率の調整を行いました。例えば、テクノロジーの活用により効率性の高い交通網の実現や、消費者の安全性確保に寄与しているウーバー・テクノロジーズ（メダルレーティング：シルバー）や、多数の女性取締役の登用など、従業員の多様性推進に積極的に取り組んでいるザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー（メダルレーティング：シルバー）等のウェイトを引き上げました。

【グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンドの運用状況】 2021年7月14日現在

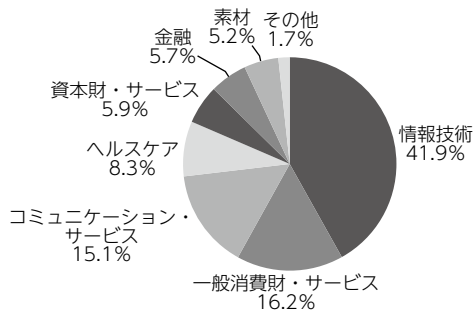
(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 業種は決算日時点でのGICS（世界産業分類基準）によるものです。

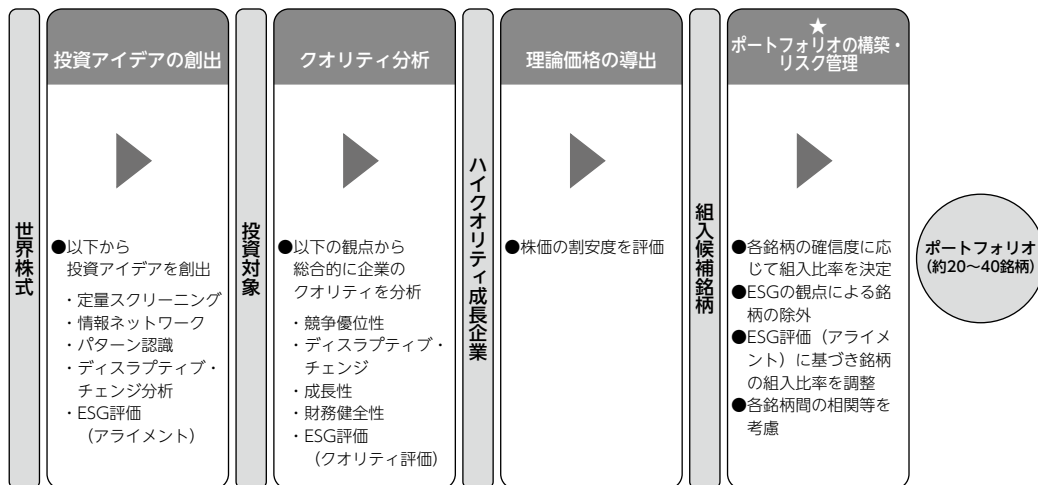
(注3) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

○業種別配分



○ご参考：当ファンドの運用プロセス



★ポートフォリオの構築・リスク管理

ポートフォリオの構築・リスク管理においては、各銘柄の確信度に応じて組入比率を決定します。環境や社会に望ましくないと考えられる業種や、企業統治の面で評価の劣る企業を除外します。ESG評価（アライメント）に基づき、銘柄の組入比率を調整します。なお、各銘柄間の相関等も考慮します。

ESG評価（アライメント）に基づき
組入比率を調整

- ・運用チーム独自の観点により、メダルレーティング*を行い、組入比率の調整を行います。

メダルレーティング	組入比率の調整
ゴールド	増加
シルバー	調整なし
ブロンズ	低下
メダルなし	組入除外

*当運用プロセスにおけるメダルレーティングとは、HELP（ヘルプ=助ける）&ACT（アクト=行動を起こす）の観点により、ESGアライメント（ビジネス戦略とESGの整合性）を精査したうえで評価し、その評価に応じてゴールド、シルバー、ブロンズ、メダルなしへの分類を行うことをいいます。また、メダルレーティングに応じて銘柄の組入比率の調整を行います。HELP&ACTの観点でESGアライメントを精査することで、ハイクオリティ成長企業の競争優位性と成長性が長期にわたって持続的に維持可能か判断することができると運用チームでは考えます。

○主要組入銘柄のESGへの取り組み

AMAZON.COM INC

概要
オンライン小売、クラウド・コンピューティング業界のリーダー。アマゾン・ウェブ・サービス（AWS）の継続的な開発と北米の電子商取引の拡大により長期的な付加価値創造を目指す。
メダルレーティング：シルバー

ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

新型コロナ禍における追加雇用を含め、世界で100万人超の雇用を創出している。また、クラウド・コンピューティング事業を通じては、圧倒的な規模の再生エネルギーの活用等も合わせ、高いエネルギー効率とコスト抑制効果を顧客に提供している。2040年までにネット・ゼロ・カーボン達成するとの目標も掲げている。

MASTERCARD INC

概要
VISAに次ぐ国際決済事業会社。キャッシュレス化の進展等による業界の高成長の恩恵を享受している。ビッグデータ分析にも注力。
メダルレーティング：シルバー

ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

使用電力の100%再生可能エネルギー化や、温室効果ガスの2016年比20%削減を2025年までに達成する目標を掲げている。同社の保有する全ての技術拠点はLED（米国グリーンビルディング協会が開発した環境評価システム）の認証を受けている。

SERVICENOW INC

概要

企業の業務を効率化する統合的サービス管理プラットフォームで世界最大手。今後も業務の合理化・自動化の進展に伴う市場の拡大を背景に、持続的な高成長が期待される。

メダルレーティング：シルバー

ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

クラウドベースの企業向けIT管理ソフトウェア・メーカーとして、多様な働き方や効率性の向上に貢献している。多様性、インクルージョン、ピロギング（あらゆる声が受け入れられ、安心して働けるような信頼の文化を創出すること）を尊重している。

ADOBE INC

概要

米国のソフトウェア・メーカー。印刷及び電子媒体で情報を伝達・使用可能な製品を提供する、デジタル・メディア業界の最大手。その高い技術力から今後もデジタル・メディアでの市場シェア拡大が見込まれる。

メダルレーティング：ゴールド

ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

同社ソフトウェアの提供を通じペーパーレス化に大きく貢献している。2035年までに使用エネルギーを100%再生可能エネルギーとする目標を掲げている。また、才能ある人材の獲得を長期的な成長を維持するための条件と位置づけ、国内外での奨学金制度の運営、補助金の給付、キャリア養成プログラムの提供などを行っている。

SHOPIFY INC

概要

eコマースソフトウェア大手で、顧客やアプリケーション開発者とのパートナーシップを通して事業を拡大。今後もオンライン小売市場の拡大や、大企業や直販ブランドなど顧客層の開拓による成長持続が見込まれる。

メダルレーティング：シルバー

ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

手ごろな料金体系で優れたeコマース・プラットフォームを提供している。これまでに100万店を超える新規のECショップの開業を支援し、13兆円を上回る経済効果と、200万人超の雇用創出に貢献した。また、インクルージョンの促進にも積極的に取り組んでおり、これまでビジネスを行うことが難しかった少数民族や若年世代にも開業の機会を提供・支援している。

(注1) メダルレーティングはモルガン・スタンレー・インベストメント・インクの基準によるものです。

(注2) 上記は、組入銘柄の紹介を目的として、モルガン・スタンレー・インベストメント・インクからの情報を基に委託会社が作成しており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2020年7月20日 ～2021年7月14日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,754円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンド

市場の焦点は経済正常化後の企業収益および金融政策の動向に移りつつあり、神経質な市場環境が当面続くと予想されます。ポートフォリオで保有しているのは、E S Gへの取り組みに優れ、財務内容が良好で、外部環境変化の影響を受けにくいと考える企業です。ポートフォリオ構築にあたっては、引き続き徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

お知らせ

■当ファンドの信託金の限度額を1兆円から2兆円に変更する所要の約款変更を行いました。

■当ファンドが投資対象とする「グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンド」において信託金の限度額を1兆円から2兆円に変更する所要の約款変更を行いました。

（2020年11月30日）

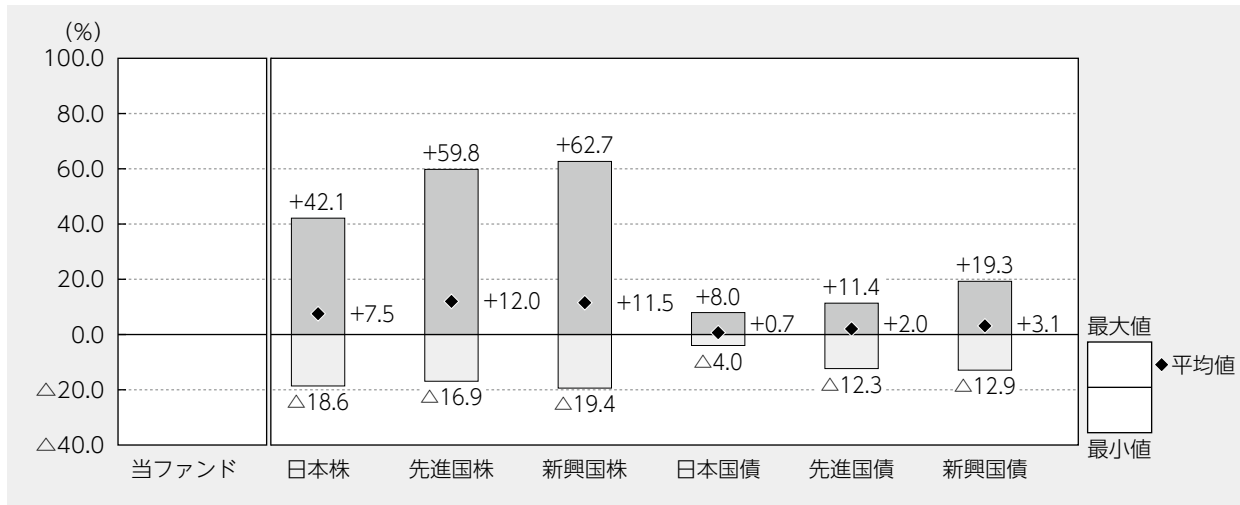
■当ファンドが投資対象とする「グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンド」において運用の指図に関する権限の一部を委託しているモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクが、当該運用の指図に関する権限のうち一部（株式等の投資判断の一部）について、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに委託することに伴い、約款に所要の変更を行いました。

（2021年6月8日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2020年7月20日から2030年7月12日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。	
主要投資対象	グローバルESG ハイクオリティ 成長株式ファンド (為替ヘッジなし)	グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバルESG ハイクオリティ 成長株式マザーファンド	わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場する株式(上場予定を含みます。)(*)を主要投資対象とします。 (*)DR(預託証券)もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
運用方法	<p>マザーファンドのポートフォリオの構築にあたっては、投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力、ESG(*)への取り組みなどの評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選して投資を行います。</p> <p>(*)「ESG」とは、環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)の略称です。</p> <p>ボトムアップ・アプローチを基本に、持続可能な競争優位性を有し、高い利益成長が期待される銘柄を選定します。マザーファンドの運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに株式等の運用の指図に関する権限の一部を委託します。なお、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部(株式等の投資判断の一部)を、モルガン・スタンレー・アジア・リミテッドおよびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに再委託します。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</p>	
分配方針	<p>決算日(原則として7月14日。休業日の場合は翌営業日。)に繰越分を含めた経費控除後の配当等収益(マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額(以下「みなし配当等収益」といいます。))を含みます。)および売買益(評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額)等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。</p>	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンド：2021年6月末現在、設定後1年を経過していないため、データはありません。

代表的な資産クラス：2016年7月～2021年6月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2021年7月14日現在）

◆組入ファンド等

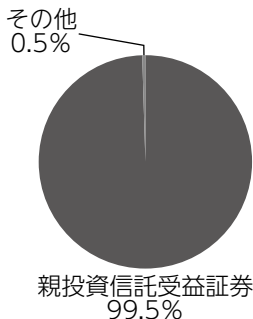
（組入ファンド数：1ファンド）

	当期末
	2021年7月14日
グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンド	99.5%
その他	0.5

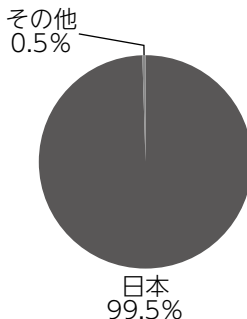
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

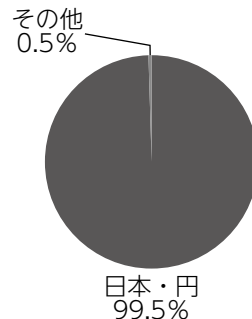
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

純資産等

項目	当期末
	2021年7月14日
純資産総額	1,146,069,908,924円
受益権総口数	898,560,484,908口
1万口当たり基準価額	12,755円

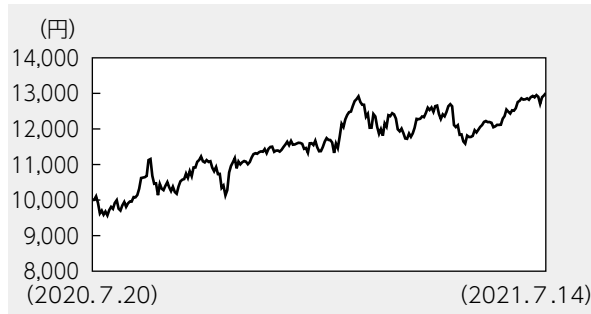
（注）当期中における追加設定元本額は566,880,354,339円、同解約元本額は51,353,114,147円です。

組入ファンドの概要

【グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド】（計算期間 2020年7月20日～2021年7月14日）

※グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンドは2020年7月20日に設定されました。

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

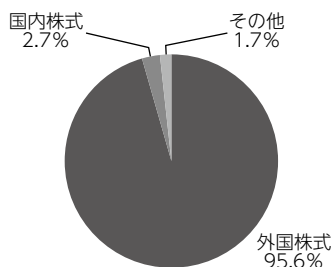
銘柄名	通貨	比率
AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	8.2%
MASTERCARD INC	アメリカ・ドル	8.0
SERVICENOW INC	アメリカ・ドル	6.1
ADOBE INC	アメリカ・ドル	5.9
SHOPIFY INC	アメリカ・ドル	5.9
UBER TECHNOLOGIES INC	アメリカ・ドル	5.9
HDFC BANK LTD ADR	アメリカ・ドル	5.7
VISA INC	アメリカ・ドル	5.6
THE WALT DISNEY CO	アメリカ・ドル	5.3
SQUARE INC	アメリカ・ドル	4.2
組入銘柄数	25銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

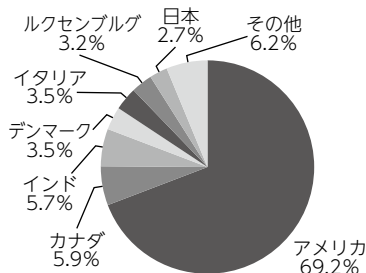
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	1円 (1)	0.013% (0.013)
(b) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.010 (0.010)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)	0.008 (0.008) (0.000)
合計	4	0.031

期中の平均基準価額は11,520円です。

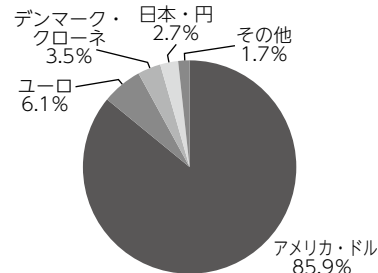
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分は、発行国（地域）を表示しています。

(注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めています。

(注7) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（株東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

